

# 令和7年度 事業報告

公益財団法人前橋観光コンベンション協会

## 概要

前橋市への経済波及および地域活性化を目指し、MICE 誘致や映像制作支援、デジタルデータ活用、観光振興を一体的に推進してきた。令和7年度においては、Web解析やアンケート調査に基づくプロモーションの最適化を図るとともに、アニメ「前橋ウィッチーズ」を軸とした誘客施策を展開し、前橋ファンの創出に注力した結果、データドリブンの意思決定プロセスが定着するに至った。今後は、蓄積されたデータの高度な活用により、地域事業者への波及効果を高めるとともに、観光消費単価の向上およびリピーター層の定着を目指す。

## I コンベンション事業

前橋市への経済効果を目的にコンベンション・スポーツ大会等主催者となる大学や企業、コンベンション・スポーツ大会等関係団体等から収集した情報を活用して商談会や説明会、トレードショー等において誘致活動を行った。また、コンベンションの主催者に対して前橋ならではの財政的援助等の支援を行うことで、コンベンション・スポーツ大会等誘致の推進を図った。

### (1) 誘致支援事業

大規模コンベンションのみならず中小規模のコンベンション、サテライト会議やスポーツ大会などを誘致するため、下記事業を実施した。

#### ① 「誘致訪問」事業

- ・県内の大学関係者に対するアンケート調査（年2回）による大学個別訪問や様々な情報収集により入手した開催予定主催団体への個別訪問を実施
- ・首都圏誘致活動として主催団体・学会等の事務局、本部への営業については、直接訪問と併せて電話、電子メールでの誘致活動を実施

#### ② 「7都市情報交換会」事業（令和7年度は秋田市が幹事都市として推進）

全国各ブロック内の同規模7都市（前橋・旭川・秋田・岐阜・姫路・松山・鹿児島）で連携し、他都市で開催したコンベンションの誘致情報交換による誘致推進

- ・7都市情報交換会 年6回開催（内2回はZoomによるオンライン開催）
- ・「第30回7都市情報懇談会」（1月20日 会場 東京會館）  
招待者19団体33名

#### ③ トレードショー（展示会・見本市）」等出展事業

- ・「Japan Sports Week」（6月25日～27日・3日間）JSTA 共同出展
- ・「Sportec2025」（7月30日～8月1日・3日間）JSTA 共同出展
- ・「第35回国際MICEエキスポ・IME2026」（2月12日）  
群馬県コンベンション・ビューローと共同出展  
実績：14件商談 セラー参加件数：87件 バイヤー参加者数：463名

#### ④ 「開催サポート」事業

- ・「コンベンション誘致促進及びスポーツ大会等開催助成」の交付

令和7年度誘致促進助成金制度として40件(交付額8,642千円)の助成を予定したが、交付対象外(対象人数減)による3件の申請取下げにより計37件(交付額8,137千円)になった。

コンベンション誘致促進助成金 6件 交付額 2,663千円  
スポーツ大会等開催助成金(共催負担金含む) 31件 交付額 5,474千円

- ・コンベンション開催期間中に県外から来訪されるお客様に前橋の観光パンフレットやコングレスバッグ、オリジナルクリアファイル、「前橋の天然水アカギノメグミ」を主催者へ提供し前橋をPRした。

コンベンション 29件/11,453名

スポーツ大会等 38件/17,952名(ニューイヤー駅伝支援分含む)

合計 67件/29,405名

【経済波及効果】403,334千円(67件・助成金利用以外27件分含む)

\*MICE開催による地域経済波及効果測定モデル参考資料により算出

- ・前橋市内で開催される当協会が支援するコンベンションやスポーツ大会等について、JR前橋駅構内、北口周辺へ歓迎横断幕や歓迎フラッグの設置、デジタルサイネージに歓迎メッセージの表示を行った。

合計 49件(前年度73件)

#### ※ニューイヤー駅伝支援

全国放送による宣伝効果とTBSクルーや参加選手・企業関係者へのPRとして群馬県庁前へ「歓迎看板」の掲示、郷土芸能(八木節、華龍太鼓)の披露を行った。

#### ⑤ ユニークベニューを活用した事業

- ・ユニークベニュー「臨江閣」招宴手配業務を実施

第50回日本骨髄腫学会学術集会(5月23日) 販売実績:3,089千円

#### ⑥ コンベンションやスポーツ大会等の共催による開催支援事業

- ・国際交流サッカー大会(U-12)前橋市長杯共催に対する支援(共催負担金1,300千円)を実施した。

## (2) 広報宣伝事業

コンベンション・スポーツ大会等の環境及びアフターコンベンションとしての前橋観光を周知するため、ホームページの充実を始め(コンベンション・スポーツカレンダーのHP掲載等)協会報や前橋市コンベンションガイドの配布等により、地元主催者、市民及び賛助会員に対しコンベンション活動を理解していただくため、協会の各種事業のPR活動を行った。

## (3) 企画調査事業

前橋市におけるコンベンションやスポーツ大会等の開催スケジュールの調査・関連事業者への周知及びJCCB、JSTA等と連携を下記のとおり推進した。

- ① コンベンション・スポーツ大会等の情報を市内のコンベンション施設に開催予定を調査し、協会が把握しきれていない情報を含めスケジュール表にし

てまとめ、コンベンション情報を提供した。

② JCCB総会、部会等やJSTAセミナー等への参加

日本コングレスコンベンションビューロー（JCCB）総会及び30周年記念事業始めビューロー部会に参加し、コンベンションに関する情報収集と意見交換を行った。

- ・ JCCBコンベンション・ビューロー総会（6月23日 品川区）
- ・ JCCB30周年記念事業（幕張メッセ）（7月29日 千葉市）
- ・ JCCBコンベンション・ビューロー部会（1月22日・23日 佐賀市）

（4）人材育成啓発事業

前橋市内開催のコンベンション、スポーツ大会等事業を支える関連業界と情報交換等を行い、育成・啓発を図り受け入れ環境整備を下記のとおり実施した。

① 受入業界情報交換

- ・ 来橋者に直接的に接遇する前橋旅館ホテル協同組合との意見交換会を実施（7月9日 アニメ・前橋ウィッチーズを絡めた宿泊キャンペーンについて）

② 職員参加研修

- ・ JCCB人材育成研修に若手職員参加（12月3日）

③ コンベンション、スポーツ大会受け入れ関連業界との事業共催の実施

- ・ 前橋旅館ホテル協同組合研修会として大阪「SEKAI HOTEL 布施」及び周辺商店街施設視察事業として共催（3月23日・24日施設視察）

事業概要：SEKAI HOTELは、地域独自の文化や生活様式を観光資源として持続可能な形で活用し、単なる宿泊機能を超えた地域活性化に貢献しているものであり、ホテルと商店街が一体となった「まちづくり」の先進事例を学ぶことで、ホテル経営に活かし前橋のまちづくりに貢献していく。

## II 広報宣伝事業

前橋市及びその周辺地域の観光資源の宣伝と観光客誘客促進のために観光PR活動やフィルムコミッション事業を下記のとおり実施した。

### 1 観光資源の造成

（1）フィルム・コミッション事業

映像文化の振興を始め、観光振興、撮影現場となった地域の新たな価値の発見、撮影隊が現地に留まることに伴う経済効果など、多方面で地域の活性に寄与した。

- ① 映画、テレビ番組、映像配信番組、コマーシャルフィルム、アニメーション等の撮影・制作支援

制作者からの依頼により、撮影候補地紹介やエキストラ等出演依頼の対応、撮影下見同行、撮影立会い、許可申請調整等を行った。

- ・受付件数 47件 (前年度51件)
- ・撮影実績 19件 (前年度12件)
- ・経済効果 65,154,232円 (前年度14,162,920円) (直接消費分)

ジャンル	市内撮影件数
映画	7件
ドラマ・特撮ドラマ等	5件
コマーシャル	2件
その他	5件
合計	19件

- ・市民サポーター (撮影ボランティア)  
エキストラ登録者数 : 1,243名 (前年度1,216名)
- ② 映画、テレビ番組、コマーシャルフィルム等の撮影の誘致  
ホームページやぐんまFC HPにて撮影地情報の提供を行った。
- ③ 映像文化啓発、支援作品を活用したプロモーション及びコンテンツツーリズムの推進
  - ・ホームページ、SNS、各種冊子、ポスターなどで作品を通して当協会のフィルムコミッション事業について周知を図った。
  - ・前橋工科大学(大学院建築学専攻)の授業に講師として出席した。
  - ・群馬県(eスポーツ・クリエイティブ推進課)が主催する「群馬県内ロケ作品パネル展」に参加協力し、前橋フィルムコミッション事業の周知を図った。
  - ・TVアニメ「前橋ウィッチーズ」の放送中宣伝の協力や、JR前橋駅構内ウェルカムボードや垂れ幕、等身大パネル等の継続掲出、作品を活用したキャンペーン実施をすることで誘客を図り地域経済の活性化を行った。
  - ・JFC(ジャパン・フィルムコミッション)の研修会における群馬県の事例発表や、群馬県市町村広報コンクールへの前橋市のエントリーに際し、「前橋ウィッチーズ」の取り組み紹介に関する協力を行った。
- ④ 撮影支援情報収集
  - ・撮影活動のために必要な各種情報の収集を行った。
  - ・地域連携構築のために、ぐんまフィルムコミッションが開催する連絡協議会に参加、群馬県内のフィルムコミッション関係者と情報交換を行った。

## (2) 観光地域づくり・担い手育成事業

### ① 着地型ツアーの実施

持続可能な環境保護保全や、地域経済の循環に寄与するツアー等(e-bike利用、徒歩など)の造成・販売を行った。

- ・秘密の絶景ツアー 初夏(ツツジ) 250名 直接経済効果 1,314,800円

秋(紅葉) 97名 直接経済効果 485,000円

・ebike レンタル 226台

② 体験観光商品づくりの支援等

・訪日観光客の受け入れも視野に入れ、体験観光商品づくりを通じた観光地づくりの支援や担い手育成事業を行った。

ワーケーション受入に関する事業者向けシンポジウム

12月22日 30名

・民間事業者等を対象とした事業者向けセミナーの実施

Google ツール活用セミナー 3月17日 23名

③ 関係人口の創出

・イベントや地域課題解決のためのボランティア活動等を SNS 等で情報発信し、来訪者と地域住民の交流の場を創出

赤城大沼爽やかクリーン作戦 5月31日 (雨天により中止)

(3) 観光客の受け入れ環境整備と周遊促進

① 観光案内看板の管理、修繕

② サイクリストを面的に受け入れるための環境整備の推進

サイクリング中の休息や簡易な自転車修理ができる拠点(サイクルオアシス)を継続し、サイクリスト受入の面的整備保守を行った。

(3月末現在106箇所)

また、群馬県が推進するナショナルサイクルルートプロジェクト協力を行った。

③ インバウンド受け入れ環境整備

・多言語ユニバーサル情報発信ツールの活用(パンフレットのデータ化)

・窓口での外国語対話アプリの活用

・ホームページの多言語化

## 2 観光PR事業

### (1) データ志向の広報宣伝

アンケートや体験予約の顧客データ、ホームページ等の Web 解析データ等に基づき、顧客動向に対応した情報発信を行った。

① 売上データや WEB 解析データのほか、スタンプラリーや各種事業で収集するアンケートデータ等を解析し、観光需要に合致したプロモーションを実施した。

・WEB サイト 年間ページビュー数 2,762,928件

解析により、検索の多いワードを記事内に配置するなどの対応

・スマートフォンを活用し、データのリアルタイム集計を行うためのシステム(マーケティングプラットフォーム「Taview(タビュー)」)活用したス

スタンプラリーによる来訪者の属性調査やアンケートを実施。顧客動向に合わせ、SNS等の情報発信に活用した。

AKAGI 南麓スタンプラリー 4月5日～6月30日 参加人数 294名

押しカツ No.1 4月10日～6月10日 参加人数 1,605名

水曜どうでしょうビフォーキャラバン

9月17日～9月24日 参加人数 88名

まえばしウィッチーズ前橋まるっとデジタルスタンプラリー

1月28日～3月31日 参加人数 814名

## ② プロモーション用の写真や動画の撮影

- ・ワーケーションPR用動画、スチール写真の撮影を行い、プロモーションに活用した。

## ③ 着地型観光パンフレット等の作成・設置

観光案内所や前橋市内のホテル・旅館などで観光案内に活用する着地型観光パンフレット等の作成し、市内道の駅や宿泊施設等に設置した。

- ・前橋観光情報誌（前橋旅本）38,000部
- ・前橋全域マップ（まえばし観光マップ）35,000部
- ・まちなか案内マップ（前橋まちなか&新前橋駅周辺マップ）29,000部
- ・赤城山登山ルート案内マップ（百名山赤城山マップ）30,000部

## ④ テレビ、新聞、雑誌、ラジオ等への情報提供、タイアップ及び広告の掲出

- ・昭文社ことりっぷ WEB 広告 「この夏行きたい。群馬の癒し旅。」
- ・旬刊旅行新聞 ぐんま特集 協会 WEB サイト誘導「前橋国際芸術祭」「ぐんまフラワーパーク」
- ・毎日新聞 ニューイヤー駅伝
- ・読売新聞 群馬県民の日 等

## ⑤ ホームページやソーシャルメディアを活用した広報宣伝及びプロモーション事業

- ・観光公式ページ「前橋まるごとガイド」等を活用し、前橋市の観光情報や魅力の発信を行った。
- ・SNS（X、Facebook、Instagram）による情報発信及びプロモーションを実施  
X 295 ツイート インプレッション 2,500 万件（フォロワー 6,000 人）  
Facebook 投稿 193 件 閲覧数 113 万件（フォロワー 4,854 人）  
Instagram 投稿 61 件 閲覧数 25 万件（フォロワー 3,566 人）
- ・観光、コンベンション振興を目的とした広報活動用の写真貸出サイト（フォトライブラリー）にて写真の貸出を行った。 レンタル数 248 件

## ⑥ 前橋駅イーサイト内デジタルサイネージ、ライブカメラを活用した情報発信

## （2）観光キャンペーンへの参加・プロモーションの実施

### ① 観光キャンペーン・前橋市及び赤城山周辺エリアのプロモーション事業

- ・前橋市公式マスコットキャラクターを活用したプロモーションの実施  
水曜どうでしょうキャラバン in 前橋における前橋 PR（9月24日）

ご当地キャラカーニバルにおける前橋 PR（9月27日・28日）  
ONSEN ガストロノミーウォーキングにおける前橋 PR（1月24日）  
道の駅まえばし赤城3周年イベントにおける前橋 PR（3月21日・22日）  
ほか

② 宣伝用ノベルティの作成・配付

- ・前橋市及び赤城山周辺エリアの魅力発信のための各種キャンペーンやプロモーション用のオリジナルノベルティの作成  
ころとん付箋、Akagi ステッカー等

③ 首都圏等のマスコミ・旅行会社等への情報発信及び取材受入等

- ・プレスリリース配信サービスを利用した情報発信  
秘密の絶景ツアー 秋

(3) 国内外への旅行業者等への情報提供、問い合わせやオンライン商談等の実施

- ① 雑誌社や旅行エージェントへの観光情報や写真素材の提供(随時)
- ② 台南旅行会社との商談、台南旅行展への出展（前橋市観光政策課に同行）  
台南商談会 台湾台南市 6月22日～24日  
台南商談会 大台南コンベンションセンター 11月19日～23日

### 3 観光団体・施設等との連携推進

(1) 他団体と連携した広域観光の推進

① 両毛線沿線市との連携事業

- ・両毛線沿線6市、JR東日本高崎支社、群馬県と連携し、両毛線沿線地域のプロモーションとしてPR動画を作成、配信
- ・JR川越駅キャラバンを11月16日実施  
ワークショップ参加者：69名

② 群馬県及び群馬県観光物産国際協会(地域連携DMO)との連携事業

- ・群馬県ググっとぐんま観光推進協議会を通じた観光宣伝・プロモーション
- ・各種研修への参加

③ 前橋市内宿泊施設と連携したPR事業

- ・前橋に泊まって当てようキャンペーンの実施（7月11日～2月28日実施）  
応募件数5,404件（県外89%）  
前橋の宿泊客のマーケティング戦略に活かすため、市が進めるデータドリブンの活用を目指した。

④ 食ツーリズム事業

市内飲食店の現状アンケートを実施し、最新の運営・受入情報について調査を行った。（ホームページグルメ情報の更新に反映）

## 4 観光案内所等の運営

### (1) 観光案内所の運営

「前橋駅観光案内所（前橋駅構内）」及び「道の駅まえばし赤城 観光案内所（アクティビティステーション併設）」を運営し、前橋市内のタイムリーな観光情報を提供した。

- ① JNTO 認定観光案内所として資質を維持、来訪客の問い合わせ数やその内容についてのデータ収集
  - ・前橋駅観光案内所 認定カテゴリー1  
来所人数 6, 685名（前年度4, 248名）
  - ・道の駅まえばし赤城 観光案内所 認定カテゴリー2  
来所人数 165, 368名（前年度130, 591名）

## III 観光振興事業

観光客誘致を目的としたイベント等の主催団体に対する財政的支援や、観光振興のための支援、環境整備等の事業を下記のとおり実施した。

### 1 イベントの開催

#### (1) まつり行事、イベント等の実施及び助成

集客力が高く、観光客の誘致や都市イメージアップ等に貢献できるイベント等を開催するとともに、経費の一部負担などを行った。

- ① 主催事業（1件）
  - ・観光まちづくり講演会&トークセッション（3月25日 申込者 69名）
- ② 共催及び後援行事
  - 赤城南面千本桜まつり（4月5日～4月20日）
  - ローズクィーンコンテスト（最終審査6月1日）
  - 七夕まつり（7月11日～13日）
  - 前橋花火大会（8月9日）
  - 前橋まつり（10月11日・12日）
  - 初市まつり（1月9日）

ほか 計33事業

### 2 イベントへの支援等

#### (1) 補助金の交付

市内で開催される各種まつり・イベント等、前橋の観光振興に寄与する事業へ補助金の交付を行った。

- 前橋八木節協会事業
- 前橋華龍太鼓振興会事業
- 酉の市まつり

ばら園まつり  
大胡祇園まつり

計 5事業

## (2) 観光振興のための二次交通支援、環境整備

まつり・イベント等の来訪者や国内外からの観光客の利便性を高めるため、二次交通支援としてバス等の運行補助や観光資源の環境整備を行った。

### ① 二次交通支援

会場までのバスを安価で臨時運行するなど、来訪客の利便性を高めることで集客を図ることを目的として、バスを運行した。

- ・前橋駅～赤城南面千本桜 周遊バス

4月5日・6日・12日・13日・19日・20日の6日間

乗車人数：404名

- ・前橋駅～ぐんまフラワーパーク+ 往復シャトルバス

10月にオープンしたぐんまフラワーパーク+のライトアップ支援の一環で、実証実験として運行（地域振興調整費活用事業）

12月13日・14日・20日・21日・24日・25日・29日の7日間

乗車人数：62名

### ② 観光客の安全管理のための看板整備

- ・富士見農産物直売所の観光案内看板 劣化のため撤去
- ・富士見りんごの里案内看板2か所 劣化のため撤去

## IV 法人の管理運営

### (1) 会議の開催

定款に基づき、理事会、評議員会等を次のとおり開催し、重要事項を審議・決定した。

#### ① 理事会

- |      |     |   |
|------|-----|---|
| ・第1回 | 期 日 | 4月11日   |
|      | 場 所 | 書面による表決   |
|      | 議 題 | (1) 顧問の委嘱について<br>(2) 観光専門委員の委嘱について<br>(3) 書面決議による臨時評議員会の開催について<br>(4) 協会ホームページ記事移管業務委託契約に係る理事の利益相反取引について<br>(5) 赤城山観光の誘客検証における理事の利益相反取引について |
| ・第2回 | 期 日 | 5月23日   |
|      | 場 所 | 前橋市中央公民館 505学習室   |
|      | 議 題 | (1) 理事長及び専務理事の職務執行状況の報告   |

- (2) 令和6年度事業報告書(案)について  
(3) 令和6年度決算報告書(案)について  
(4) 令和7年度定時評議員会の開催について  
(5) 協会ホームページ保守管理業務委託契約に係る  
理事の利益相反取引の報告について
- ・第3回 期 日 1月20日  
場 所 書面による表決  
議 題 (1) 顧問の委嘱について  
(2) 観光専門委員の委嘱について  
(3) 書面決議による臨時評議員会の開催について
- ・第4回 期 日 2月19日  
場 所 書面による表決  
議 題 (1) 令和7年度収支予算の補正(案)について  
(2) 令和8年度事業計画(案)について  
(3) 令和8年度収支予算書(案)について  
(4) 令和7年度臨時評議員会の開催について  
(5) 「観光マーケティングプラットホーム「Taview」」  
契約に係る理事の利益相反取引について  
(6) ホームページリニューアル業務委託契約に係る理  
事の利益相反取引の承認について  
(7) ホームページ保守管理業務委託契約に係る理事の  
利益相反取引の承認について
- ・第5回 期 日 3月19日  
場 所 書面による表決  
議 題 (1) 顧問の委嘱について  
(2) 「観光マーケティングプラットホーム「Taview」」  
契約に係る理事の利益相反取引について

② 評議員会

- ・臨 時 期 日 4月25日  
場 所 書面による表決  
議 題 (1) 評議員の辞任に伴う補欠選任について  
(2) 理事の辞任に伴う補欠選任について
- ・定 時 期 日 6月13日  
場 所 前橋市中央公民館 501 学習室  
議 題 (1) 令和6年度事業報告について  
(2) 令和6年度決算報告について  
(3) 評議員の改選について  
(4) 監事の改選について

- ・臨時 期 日 1月30日  
場 所 書面による表決  
議 題 (1) 評議員の辞任に伴う補欠選任について
- ・臨時 期 日 3月10日  
場 所 前橋市中央公民館 501・502学習室  
議 題 (1) 令和7年度収支予算の補正について  
(2) 令和8年度事業計画について  
(3) 令和8年度収支予算書について

## (2) 賛助会員加入促進

本協会の事業に賛同し、運営に必要な経費に充てる賛助会費（寄付）を支援していただける会員の募集に務めた。

（令和7年度会員数301会員、賛助会費額6,695千円）

## (3) その他財団運営に必要なこと

- ① 経理業務
- ② 庶務業務
- ③ 事務所維持管理
- ④ インターネットを活用した広報及び情報提供
- ⑤ 職員研修の実施
- ⑥ その他

## (4) 法人の運営体制の充実を図るための取組

外部監事を新たに招聘し、経理および事業実施プロセスのチェック機能を強化した。